

下知潮江地区 大規模雨水処理施設整備事業計画（高知市）

(様式1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>本市では下水道整備に着手して約73年が経過しており，早期に整備した合流管渠等の雨水処理施設については耐震性能が不足すると共に老朽化が進行している。これらの施設について適切な機能確保を図り，浸水被害を防止するため，集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハード整備による整備水準の目標は実験式70mm/h <p>② 目標設定</p> <p>老朽化した合流管渠の改築を行う事により，施設の機能停止による浸水リスクを解消し，家屋の浸水を防止する。</p> <p>i)生命の保護の観点 ：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設の浸水を防止する。</p> <p>ii)都市機能の確保の観点：整備水準内での降雨を適切に排除し、道路交通を始めとする都市機能を確保する。</p> <p>iii)個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を防止する。</p> <p>iv)その他 ：特になし</p> <p>③ ハード対策，ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <p>i)ハード対策</p> <p>合流管渠整備に実験式 70mm/h の降雨において浸水被害を防止することを目的とする。</p> <p>ii)ソフト対策及び自助</p> <p>雨水出水浸水想定区域の指定に必要となる浸水シミュレーションの実施について，検討を進めていく。</p>

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・有 ・策定予定（令和〇年〇月末策定予定） 			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・合流管渠の改築
			下水道管理者以外	－
		ソフト対策	下水道管理者	・浸水シミュレーションの実施（予定）
			下水道管理者以外	－
	自助	ハード対策		－
		ソフト対策		

年度計画（百万円）

名称	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
合流管渠改築事業	150	49	80	80	80	61	500
計	150	49	80	80	80	61	500

項目	内容・施策等
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・設置から73年（令和2年度末）が経過している下知潮江地区の合流管渠について、雨水排水機能を確保する。 ・南海トラフ地震発生時においても防災拠点や指定避難所等の浸水被害を防止する。
放流先河川との調整状況	

参考図面



凡 例			
	事業箇所		防災拠点
	分区界		指定避難所等
			救護病院